衆議院決算行政監視委員会ニュース

平成 28.12.12 第 192 回国会第 3 号

12月12日(月)、第3回の委員会が開かれました。

- 1 歳入歳出の実況に関する件及び行政監視に関する件(2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会に向けた政府の取組み)
 - ・丸川国務大臣(東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当)及び水落文部科学副大臣から説明を 聴取しました。
 - ・丸川国務大臣(東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当)、水落文部科学副大臣及び政府参考 人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

委員長 玄 葉 光一郎君

- ・平成32年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会(2020年東京大会)において、東京都、大会組織委員会及び国のそれぞれの役割、権限はどのようになっているのか。また、大会の準備及び運営における特に重要な事項について調整するための調整会議において、どのように意思決定が行われているのか伺いたい。
- ・立候補ファイルにおける国が負担する経費の具体的内容 はどのようなものか。また、IOCを加えた四者協議に おいて2兆円とされた大会開催経費のうち国の負担額は どのくらいと見込んでいるのか伺いたい。
- ・本年9月の東京都の調査報告書において、他の自治体に 立地する仮設施設については、現地自治体と国が負担す ることが言及されているが、このような追加的負担につ いて国は応じるのか、丸川国務大臣の見解を伺いたい。

後藤田 正 純君(自民)

- ・オリンピック憲章に基づくオリンピック・ムーブメント に資する事業展開やオリンピック後を見据えた社会構築 に向けたビジョンを国民と共有することについて、丸川 国務大臣の見解を伺いたい。
- ・我が国においても民間の力を活用したスポーツ産業化を 推進する必要性があるのではないか。また、ゴルフ競技 の会場が霞ヶ関カンツリー倶楽部に決まった経緯につい て伺いたい。
- ・文部科学省は大学スポーツの統括機関として日本版「NCAA」の創設を検討しているとのことだが、現在の進 捗状況を伺いたい。

伊 藤 渉君(公明)

・2020年東京大会が人口減少社会の克服への大きな転換点

- となるよう、持続的な成長への布石も含めた経済効果の 最大化への取組について、丸川国務大臣の決意を伺いた
- ・2020 年東京大会を通じて、我が国の科学技術の進展を目 に見える形で世界に発信すべきと考えるが、取組の現在 の進捗状況について伺いたい。
- ・国土交通省では、建設分野における外国人材の活用に係る緊急措置を実施しているが、現在の実施状況はどうなっているのか。

石 関 貴 史君(民進)

- ・2020 年東京大会における国、東京都、大会組織委員会の 費用負担割合を国民に整理して説明すべきではないか。
- ・大会組織委員会の役員報酬や顧問料はどのように支出され、顧問はどのような活動をしているのか。また、国から大会組織委員会に派遣されている職員は何人で、出身省庁はどこか、給与は誰が負担しているのか。
- ・丸川国務大臣は担当大臣として大会組織委員会について の基本的な情報を把握しておく必要があるのではないか。 また、丸川国務大臣は今後、どのように大会組織委員会 に関与していくつもりか。

|宮 本 | 徹君(共産)

- ・大会組織委員会が示した 2020 年東京大会開催経費の上限 2 兆円について、国際オリンピック委員会副会長が極め て高いという認識を示したが、丸川国務大臣は極めて高 いという認識を持っているか。
- ・2020 年東京大会招致時に東京都が作成した立候補ファイルに記載された開催経費が開催時までに膨らむことについて、国は事前に把握していたか。
- ・立候補ファイルに記載された東京都や国による公費負担 については増やさないことを目標とすべきであり、その

ためにも民間資金を活用したり、寄付を募るなどの努力をすべきではないか。

木 下 智 彦君(維新)

- ・2020 年東京大会開催の成否について、失敗したと認められた時や、大会組織委員会が問題を起こした際には誰が責任を取るのか。また、国にとって同大会開催は国家的プロジェクトではないのか、その位置付けを明確に示すべきではないか。
- ・2020年東京大会開催において担う役割の基本構造は誰が設定したのか。
- ・東京都知事が2020年東京大会開催を取りやめると言った場合、論理的には、国はこれに歯止めをかけることができないという理解でよいか、丸川国務大臣の見解を伺いたい。

田 畑 裕 明君(自民)

・ホストタウンの事業や文化プログラムの推進にあたって は、自治体等の主体性の尊重の観点から、支援する際に は一律の交付金ではなくそれぞれの取組に正当な評価を 与えてメリハリをつけることが必要ではないか。

篠 原 豪君(民進)

・2020 年東京大会が成功か否かを決める指標が明確になっていない。ハード面の整備、ソフト面の整備について何らかの指標でまとめて、これを提示することにより建設的な議論ができると考えるが、丸川国務大臣の見解を伺いたい。

牧 原 秀 樹君(自民)

・2020 年東京大会関連事業について、プロジェクトマネジメントが上手くいっていないと考える。司令塔を決める等しっかりとした体制を作るべきではないか。また、情報発信について、広報官を設置するなど、統一的な情報発信に努めるべきではないか。

宮 本 岳 志君(共産)

・アフリカでも開催できるような開催経費のかからないコンパクトな 2020 年東京大会を目指す必要があると考えるが、丸川国務大臣の見解を伺いたい。